

# 新市将来構想と 留萌の将来像



昨年10月、留萌市・増毛町・小平町は、3市町に住むみなさんが合併について考えるための資料づくりを進めるため、留萌南部三市町任意合併協議会を設立しました。今月号では、同協議会がまとめた、「新市将来構想」の概要と財政運営の将来予測(シミュレーション)を取り上げます。この「新市将来構想」は、3市町の各家庭に概要版を配布するほか、詳細は、各市町の役場や公民館、インターネットホームページ(www.rumoi-nanbu.jp/)で閲覧できます。

## 合併を検討する背景

— 地方分権時代の自治のあり方 —

### ▼ 広がる生活圏

道路や情報網の発達で、行動範囲は広がり、通院、買い物などでは、3市町の一体化が進展しています。

### ▼ 生活・価値観の多様化

少子高齢化、暮らしや価値観の変化などにより、行政に対する要望も多様化し、高度化しています。

### ▼ 厳しい行財政運営

不況によって税収は減り、収入の大半を占める地方交付税も減少傾向にあり、これまでの行財政運営を続けることは難しくなっています。

### ▼ 地方分権への対応

地方分権の時代には、自治体の能力の違いで、地域の活力や行政サービスに格差がでるようになるため、各自治体には政策立案能力や行政推進能力が求められます。

### ▼ 効率的な運営のしくみ作り

限られた財源で、行政の効率化や公共施設の役割分担、人件費の削減などの行財政運営の簡素化、効率化を進めるには、これまでの行政のしくみや進め方を変えることが必要で、合併はその効果的な手段です。

## 合併するとどうなるの？

新しいまちの中心部以外はさびれてしまうの？

▲ 各地域の歴史や文化、人材、特産品などの地域資源は大切な財産として守り育て、3市町に古くからあるコミュニティ・集落など地域の実情に配慮したまちづくりに取り組んでいきます。

Q 役所が遠くて不便にならないの？

▲ 現在の役所や役場は、本庁舎や支所として住民窓口などの役割を持って存続させ、高速通信網の活用で、情報を共有したり、申請届出は最寄りの集会所などでできる仕組みを検討しています。

Q 住民の声は届くの？

▲ 地域審議会や地域自治組織など、住民の意見を反映したり、3市町それぞれに意向に配慮するなど、新しくみづくりを検討しています。

Q 合併して、一体的なまちづくりはできるの？

▲ 3市町には、産業・歴史・自然など、それぞれの個性や魅力にあふれる地域資源があります。合併で、それぞれの地域資源を活かした一体的なまちづくりが可能になり、新たな個性の創造や活力の向上が期待できます。

Q サービスの低下や負担増はないの？

▲ 3市町で異なる住民サービスの水準や公共料金は、今後調整し決めますが、「高いサービス、低い負担」を実現するのは難しい状況です。

Q 行財政の運営は効率的になるの？

▲ 3市町の管理部門などを統合すると、新たな政策課題への対応や、専門的部署の設置、職員の配置・育成など、行政のしくみに厚みや弾力性を持たせることができます。

また、一般職員や首長・助役などの特別職、議会議員の数が減るなど、行政経費も少なくなり、新たな事業の幅も広がり、住民サービスの維持・充実に取り組みやすくなります。

## ～新市の基本方向～

- ・歴史と伝統の継承
- ・個性や魅力の発揮
- ・一体感の醸成

## 施策の基本方針

発展を支える都市基盤づくり  
 快適で安全な暮らしの場づくり  
 個性と魅力あふれる産業の活力づくり  
 学びふれあいの機会づくり  
 健康とやすらぎのまちづくり  
 地域ですすめるまちづくり

## 新市の基本方向

① 発展を支える都市基盤づくり

【道路・交通・港湾、都市拠点整備】  
 少子高齢化、住民意識の多様化などに対応するため、地域の基盤をさらに磨き、魅力あふれる暮らし、ふれあいのまちとしての機能を高めていくことが必要です。

② 快適で安全な暮らしの場づくり

【生活環境、景観保全、消防・防災】  
 いつの時代もいきいきとした暮らしの場であり続けるため、身近な生活環境を充実することで、利便性や快適性を高め、安全で安心感のある環境へとさらに質を高めていくことが必要です。

③ 個性と魅力あふれる産業の活力づくり

【農業、林業、水産業、商工業、観光】  
 地域の自立のため、農林水産業をはじめ、にぎわいや雇用の核となる商工業、ふれあいや地域文化発信の機会となる観光・レジャーなどの活性化を目指します。

④ 学びふれあいの機会づくり

【教育・文化・交流】  
 ふるさとに愛着を持ち、心身ともに豊かな生活ができるよう、生涯学習・スポーツのまちづくりを進め、伝統文化・芸術を大切に、ふれあい・交流にあふれる、いきいきとしたまちづくりに取り組みます。

⑤ 健康とやすらぎのまちづくり

【医療・保健福祉】  
 日々の生活を通じた健康づくり、生きがいづくりの支援や医療体制の充実・促進、福祉サービスの基盤充実に、誰もが健康でやすらぐことのできるまちづくりを進めます。

⑥ 地域ですすめるまちづくり

【地域自治組織、住民活動・コミュニティ、住民参画、地域情報化、行財政運営】  
 地方分権が進む一方、厳しい財政状況のなかで効率的な行財政運営が求められており、住民とともにまちづくりを進めていく姿勢が大切です。住民のニーズが多様化、高度化するなかで、住民自身によるきめ細かいまちづくりの取り組みとしくみづくりを進めます。

まちづくり懇談会「市町村合併とるもいの将来像」開催のお知らせ

留萌市では、この「新市将来構想」を市民のみなさんに詳しく説明し、合併についての情報提供と意見交換をするため、次の日程で「まちづくり懇談会」を開催します。都合のいい日程、会場にご参加ください。ご来場の際は、各家庭に配布された「新市将来構想概要版」をご用意ください。

5月10日(月)	19:00	留萌中央公民館	5月17日(月)	19:00	浜中町内会館
5月11日(火)	19:00	北光中学校	5月18日(火)	19:00	こさえーる
5月12日(水)	19:00	東部地区公民館	5月19日(水)	19:00	港西コミセン
5月13日(木)	19:00	港東コミセン	5月20日(木)	19:00	港南コミセン

★お問合わせは「こちら」  
 留萌市役所企画調整グループ  
 ☎42-18009